

き粉なり又同じ書る字七分弱なる甲熊麝ハを
毎五分餅と記し生餅ハ熟と何せハ玉つと書きた定
之なり今時のふる右の如記法ハ餅と記す二月と
たといぬらふに志しかが年久しく餅と記す上か
ハかく書阿ふにともすくらふ